

岩手県への仮設住宅用LPガス容器の拠出について

東日本大震災の発生から3カ月余りが過ぎ、被災地域では仮設住宅の建設が急ピッチで進められています。しかしながら、岩手県では、津波により多くのLPガス供給資機材が流され、仮設住宅用のLPガス容器が不足していることから、(社)岩手県高圧ガス保安協会より、東北・関東の各都県LPガス協会に対し、50kg容器300本程度の拠出依頼がありました。

本来ならば、会員に広く協力を募るところですが、急を要したため、県内4社の卸事業者者にLPガス容器の提供と搬送を要請し、埼玉県から50kg容器120本を無償で提供することとなりました。



経緯：(社)岩手県高圧ガス保安協会より、(社)エルピーガス協会に仮設住宅用にLPガス50kg容器300本程度の拠出依頼があり、6月10日、(社)エルピーガス協会から要請があった。

提供：埼玉県から50kg容器120本を無償で提供。

県内の卸事業者4社に、それぞれ50kg容器30本の提供と搬送を要請。

協力：東上ガス(株)、(株)サイサン、堀川産業(株)(株)イングコーポレーション

納品：平成23年6月24日(金)

釜石瓦斯(株) 岩手県釜石市

経路：東北自動車道 → 花巻JCT → 釜石自動車道 → 東和IC → 国道283号 → 釜石市

釜石市まで約550km、片道8~10時間程

高速道路料金は「災害派遣等従事車両証明書」により免除。

他県：秋田150本、山梨50本、静岡310本、山形43本、茨城120本 計793本 (埼玉含)



災害派遣等従事車両証明の申請書（1台毎に申請）

「災害派遣等従事車両証明書」

(一般用)

災害派遣等従事車両証明の申請書

埼玉県知事 上田 清 司 様

平成23年 6月20日

申請者 住所 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-110
 法人名 社団法人埼玉県エルピーガス協
 代表者名 会長 清水 宏之介

東北地方太平洋沖地震による災害救助のため、東日本高速道路株式会社が管理する有料道路を通行します。

1 使用予定年月日	平成23年 6月24日(金)
2 通行予定道路名	東北自動車道・釜石自動車道
3 予定区間	岩槻IC ~ 東和IC
4 乗車責任者の職・氏名	株式会社 [] 氏名 []
5 同乗者の職・氏名	株式会社 [] 氏名 []
6 車両登録番号	川越 100 []
7 申請枚数	
8 活動内容	東日本大震災の発生から3カ月が経ち、約7万戸を目標とする仮設住宅の建設が急ピッチで進められているところです。 この度、(社)岩手県高圧ガス保安協会より、仮設住宅用のLPガス容器が不足していることから容器搬出の支援依頼があり、急ぎよLPガス容器を無償で提供するため、岩手県釜石市の指定事業所へLPガス容器を搬送致します。

注. 車両1台につき通行1回当たり1枚必要となります。

往 路 : 岩槻IC → 東和IC
 復 路 : 東和IC → 岩槻IC

災害派遣等従事車両証明書

発行番号	408
通行年月日	平成23年6月24日
道路名 及 び 区 間	東北・釜石 自動車道 岩槻IC ~ 東和IC
乗車責任者の氏名	[]
車両登録番号	川越 100 []
備 考	

この車両は、災害派遣従事車両であることを証明する。

平成23年6月20日
 埼玉県危機管理防災部
 消防防災課長 小林 清剛 印

(料金所ごとの枚数が発行されます)

釜石瓦斯(株) 鈴子事業所 (釜石港よりも高台にあるが、津波の被害を被った。)



震災時、事業所2階の窓下まで津波が迫る。



充てん所も被害を被るが約1ヵ月後に稼働。



ガスジャーナルHPより (釜石ガス提供)



東上ガス(株)・(株)トーコー



(株)サイサン・(株)ガスワン運輸



(株)イングコーポレーション・(株)アルトス



堀川産業(株)



釜石市内の仮設団地 50 kg容器 5本×18棟 : 計90本 (1棟6~7世帯 : 計118世帯)



野球グラウンドに建設している。

ガス発生装置により都市ガスの飲食店へ供給。



震災から3カ月余りが過ぎたが、釜石港付近の市街地には多くの瓦礫が山積している。



建物の3階付近にまで津波の跡が残る。



津波に打ち上げられ取り残された大型船。



高圧ガスホースが引きちぎられた容器。



点在する容器は地元業者が回収している。



様々な支援により着実に復興へ向かっている。

